

さわがせ

号数 第 3 3 7 号
発行日 令和 5 年 9 月 1 日
発行所 金光教 靱 教会
〒 550-0011
大阪市西区阿波座 2-2-10
TEL&FAX 06(6541) 6313
mail: utubo1905@gmail.com



教祖 140 年少年少女全国大会 かがやけ大行進に元気に参加しました (8 月 6 日)

一心の祈りと努力

教会長 鍵山 公生

今年の 7、8 月は真に厳しい暑さが続き、皆様は大変なご苦勞を重ねて来られたことをございましょう。とは言っても 8 月 20 日を過ぎた頃から夜になると、こおろぎの音が聞こえて来るのでした。私たちはいつまでも暑いと言ってはいても、自然の移り変わりは毎年変わることなく訪れて参ります。しかし 9 月の末まではこの暑さが続くようで、神様のおかげをいただいて、くじけずともに耐え俵ばせていただきたいと思ひます。

自分で製作する

私は戦時中の生まれで、戦後の物資の少ない中で育ってきまされたから、物を粗末にならないようにする生き方を身に付けて来ました。20 歳の頃より靱教会に来させていだき、和田こゆみ先生の元で生活をするようになって、なお一層輪



をかけたように儉約の生活を教えられ、上には上の生活があるものだと思身に染みる思いでした。

そのような中で世の中は文明が進み、新しい物や機器等が製作され、人々はそれを買い求め、古い物は廃棄されるようになりました。その中で私は自分でも作れる物があれば作ってみようと思い組み立てて来ました。あるとき庭に生えている小さな樹木を利用して、色紙額を制作して先生にお見せすると「これは良い」と言って大変喜んで下さり、長い間お広前の壁に掲げて飾って下さいました。そのようなことから自分で作れるものは安易に買わず、できるだけ自作するようになりました。中でも私は木工が好きで、家を建てたり、あるいは教会で必要な小物のご神具類の製作もしてきました。

神様のお力添えをいただいてこそ

少年少女全国大会の行進時に扮装したり、飾り物を作ったりすることも度々取り組んできました。今まで毎年のように神輿を作ったり、浦島太郎の扮装で大きな亀を作ったり、傘を利用し花火を模したものを製作。大阪をアピールするために「かに道楽」の蟹作り、「食い倒れ人形」を作るなど行進時に観客の皆さんに喜んでいただけるように考え、それもいかに費用をかけずにできるかと工夫して来ました。

今年は教祖140年祭の年で、提灯行列をしたいと予定していましたが、よく考えてみると、提灯は高価過ぎでどうも買うことはできず、作ることも難しく断念しました。そこで皆で相談していたところ、提灯からお化けに話に移り、暑い夏のことで皆さんに怖い幽霊で涼しくしてもらおう、などと思いがけない話に進んで、結局「妖怪祭り」とテーマが決まりました。

あれこれおぼけ作りを考え、子供や孫たちが1ヶ月余り前より準備したのは提灯お化け、傘お化け、長首お化け、その他多数の妖怪を作成し、中でももっと大きく目立つものを作りたいとあって、直径80センチもある風船のその周りに、教会に保管されてあった和紙を何重にも貼り付けるのでした。私には何が出来るのか分からず楽しみにしていたところ、何日もかけて制作されたのは大きな骸骨お化けでした。そんなに大きなものを持って行進できるのかと心配しましたが、立派に完成しました。

予算の少ない中で参加者に喜ばれるものができるようにと神様にお願いし、考案されたものですが、参加者の度肝を抜く程の目立った作品が完成したのです。

お金さえあれば買えばいいという世の風潮で、また初めから出来ないとおきりめていては何もできません。自分では出来ないからこそ神様にお願いし、神様のお力添えいただき、自分たちでできる限りの工夫をすれば何とかなるものです。何事もさせてくださいという祈りと努力を重ねることによって成就させていただけるということを改めて感じ、神様にお礼を申し上げました。

教祖140年 金光教少年少女全国大会参加

8月5・6日と御本部広前にて開催された少年少女全国大会に、韃教会より15名が3台の自家用車と新幹線に分乗して参加しました。

5日の午後から開会式、金光様へのお届けがあり、私たちは教祖様始め歴代金光様、そして絵師迫の奥城を参拝させていただきました。午後4時30分より金光様のお退けをお見送りし、6時より霊地夜祭りに参加しました。

霊地夜祭りは参加者に配られた食券で、境内に出店された模擬店で焼きそば、いなり寿司、焼き鳥、冷やしうどん、フランクフルト、かき氷、ジュースなど27種類の食品が並び、また夜店では射的、輪投げなど6種類のゲームコーナーもあって、それぞれおな一杯になりました。同時にゆうやけパレード、ステージパフォーマンス、「激突！日本の祭り」などが展開され、コロナ感染症のため2年間中止されていた賑やかな行事を楽しませていただきました。私たちはその後水島のホテルに移動し、お風呂で汗を流し休ませていただきました。

翌日6日には境内に戻り、お広前で御祈念。そして木綿崎山で展開されたアスレチックに参加したり、行進の準備をし、10時からかがやけ大行進が始まりました。

そこでは各教会で練習された少年少女たちのブラスバンド隊や、各教区の行進が賑やかに行われました。

中近畿教区では今年のテーマ「妖怪祭り」と題して、韃教会の子供たちが

1ヶ月余り前より準備した提灯お化け、傘お化け、長首お化け、そして今回一大傑作の骸骨（蛾者どくろという名前だそうです）、その他多数の妖怪をもって、酷暑の中で汗を流しながら、観客の皆様



教会長が扮装する傘お化け



に冷たい風を吹かせ、拍手喝采を浴びました。

午後1時から祭場においてわかば祭、式典が行われ、またアトラクションでは参加者一同が演劇、クイズ、その上風船投げ、ゴムボールが飛び交うなど、祭場の中はわんやわんやの大騒ぎで、元気なわかばたちを楽しませていただきました。最後に大会セレモニーが行われ、楽しかった少年少女全国大会は無事終了し、それぞれの教会に帰らせていただきました。



↑アスレチックにある海賊船に乗船

渡辺さんご夫婦も元気に行進されました

→



みんなで作ったお化けたちと一緒に記念撮影↓



↑壁のぼりに成功する平野拓己さん



月例霊祭日に、祥月命日の御霊様もお呼び出しして
ご慰霊させていただきます。

ご都合お繰り合わせをいただかれ、ご参拝下さい。
(9月10日・10月7日ともに午前10時30分より)

式年祭執り行われる

8月20日、神田廣道翁之霊(4年)、神田光恵媪之霊(12年)の式年祭が、靱教会広前において執り行われました。コロナ感染症も少し落ち着き、延期されていた御霊様の式年祭も徐々に執り行われております。年数にこだわらず、ご慰霊の祭典をさせていただき、ご先祖の御霊様にお喜びいただきましょう。



初代靱教会長和田安兵衛先生80年祭

12月3日(日)午前10時30分より

執り行なわれます。どうぞご参拝ください。

9月

- 1日(金) 月例祭執行 午前10時30分
2日(土) 御本部月参拝 午前6時出発
10日(日) 月例祭並びに月例霊祭執行
午前10時30分
15日(金) 信徒共励会 午前10時



17日(日) 秋の合同墓前祭 (瓜破霊園にて) 午前10時30分

24日(日) 秋季霊祭執行 午前10時30分

10月



- 1日(日) 月例祭執行 午後2時
7日(土) 月例祭並びに月例霊祭執行 午前10時30分
8日(日) 御本部 教祖140年生神金光大神大祭参拝
9日(月・祝) うりわり墓参 午前7時
13日(金) 信徒共励会 午前10時
15日(日) 大祭準備大掃除 午前10時

10月22日(日) 午前10時30分より

教祖140年 生神金光大神大祭奉行

祭典後説教：講師：大阪府連盟布教部講師

中近畿教区少年少女会道の子大会

地引網体験 & 海水浴に参加

7月17日に、大阪府
阪南市にある、箱作海水
浴場にて開催されまし
た、中近畿教区少年少女
会主催の道の子大会に、
当教会から3名が参加し
ました。地引網では、た
くさんの魚が獲れ、それ
をその場で網焼きにして
食べたり、海水浴も楽し
みました。

